

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2018年 8月 10日

学籍番号	17PMA08	学系	トレーニング科学系
氏名	浦 佑大		
学会等名（正式名称）	The 8 th Asian South Pacific Association of Sport Psychology International Congress of Sport Psychology		
開催日程	2018年 6月 29日 ~ 2018年 7月 3日		
開催場所（国・都市名）	韓国・大邱		
発表演題名	The influence of extroversion on the impression evaluation of the colors of uniforms in students majoring in Physical Education		
参加報告	<p>・項目別に具体的に記載する。</p> <p><学会の全体の印象></p> <p>学会大会全体の印象としては、アジア南太平洋地域の学会且つ韓国で開催されたということもあり、韓国や中国、日本など東アジアの研究者が多く参加していた。また、発表会場には韓国の伝統衣装の試着・撮影ブースがあるなど国内学会よりもややフランクな印象を受けた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容></p> <p>自分の研究と関連した発表は見受けられなかったが、運動学習についての発表には興味を持った。その研究は運動学習の過程にフォーカスしたもので、ある一つの動作を習得すると際にある一定の動作を繰り返して学習する人もいれば、バラバラの動作をして学習していく人もおり、それには運動経験が関連している可能性があるとの内容だった。</p> <p><自身の発表への質問・コメント></p> <p>Q.性格特性と色彩の印象にはどのような関係があったのですか A.外向性の因子得点が高い人は色彩の印象を過大評価し、暖色系の色彩を好む傾向がありました。</p> <p>Q.この研究をこれからどのようにスポーツ現場に活かしていくりますか A.現在私たちの研究室では、チーム特性や個人特性をユニフォームへ反映することのできるシステムの開発を行っており、そこにこのデータを落とし込んでいきたいと考えています。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。